

事務事業名		地域経済活性化プログラム策定事業		会計		一般会計		実施区分			
H28担当課等名		産業振興課		H28係等名		庶務係		H27係等名		庶務係	
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり							
		施策	11	支え、育む産業基盤づくり							
目的	対象(誰・何を)	地域経済活性化プログラム						指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	適切な評価、検証を行う。						地域経済活性化プログラム(プログラム数)		1	
	向上させたい上位施策の成果指標	パワーアップ協定等を締結した事業者数(累計)									
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	評価・検証を行った活性化プログラム(プログラム数)			1	1	1	1			
	定性目標										
事業概要	産業界、経済界、専門家との連携により地域経済活性化プログラムの評価、点検を毎年実施し、地域経済活性化プログラムの見直しを行う。										
事業内容					名称			活動指標			
27年度事業内容	地域経済活性化プログラム2016の策定、2015の評価、検証				1 産業振興審議会の開催数			1 3回			
	1 産業振興審議会の開催				2 シンクタンクへの委託調査			2 1件			
	2 シンクタンクとの連携による地域経済分析の強化				3 リーダー会議の開催数			3 10回			
	3 リーダー会議				4 横断的プロジェクト数			4 7件			
	4 横断的プロジェクト展開の強化				5 パンフレット数			5 3000枚			
	5 各種メディアを通じた広報(連携やうねりを促進するためのコミュニケーション活動の強化)										
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		2,517	2,720	2,639	2,726						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		2,517	2,720	2,639	2,726						
人件費計(千円)②		1,073		2,146							
正規職員所要時間		300		600							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		3,590	2,720	4,785	2,726						
事業内容・目標達成状況の振り返り	産業振興審議会などの評価や意見、リーダー会などによる現状把握や分析を通して、地域経済活性化に向けたプログラムを策定した。また、2016年版の策定にあたっては、前年のプログラムに限らず、第5次基本構想基本計画の振り返り・検証を強化した。さらに、国の地方創生の動きを注視しながら、地方版総合戦略の策定にも関与し、重点事業の絞り込みをした。										
改革改善の考え方	①問題点	次期総合計画や飯田市版総合戦略と整合を取りながら、地域経済活性化プログラムの取組や事業、特に重点事業を推進していくこと。									
	②改革提案	重点事業の推進にあたって、情報の共有化や的確でスピーディな対応が求められるため、地域経済活性化プログラムの各分野に限定されない横断的な連携の強化を図る。また、この横断的な連携の効果を全体へフィードバック・波及していく。									